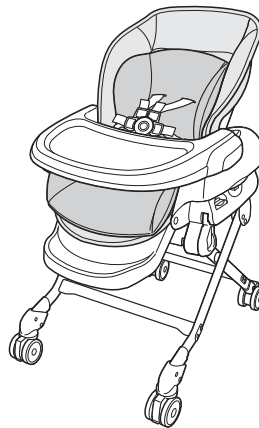


コンビ スウィングベッド&チェア
ネムリラ シリーズ

取扱説明書

品質保証書付

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、いすとして使用されることを目的としており、総称をラックとします。

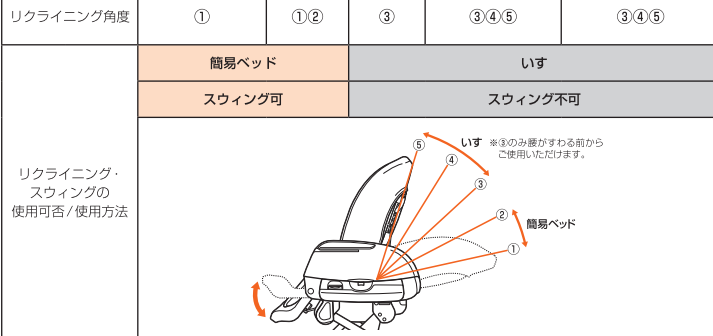


2. 使いかたの目安

本製品は、簡易ベッドや、いすとしてご使用いただけます。お子さまの月齢にあわせて下記の使用条件をお守りください。

Table with columns for age ranges (新生児~2-3ヶ月, 2-3ヶ月~5-6ヶ月, 5-6ヶ月~18ヶ月, 18ヶ月~48ヶ月) and usage conditions (developmental milestones).

Table for Recline/Swing options (シートベルト, リクライニング角度) with required/optional status for different age groups.



1. ご使用の前に

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、いすとして使用されることを目的としており、総称をラックとします。

車輪の取り付けかた

Assembly steps 1-4 for wheel attachment, including diagrams of the wheels and the main unit.

※本図に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

望ましい連続使用時間

簡易ベッドとして60分間/スウィング15分間 ※1日の合計使用時間: 3~4時間

使用できるお子さまの年齢

新生児~48ヶ月まで (お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)
新生児とは: この取扱説明書では、体重2.5kg以上で在胎週数37週以上のお子さまとします。

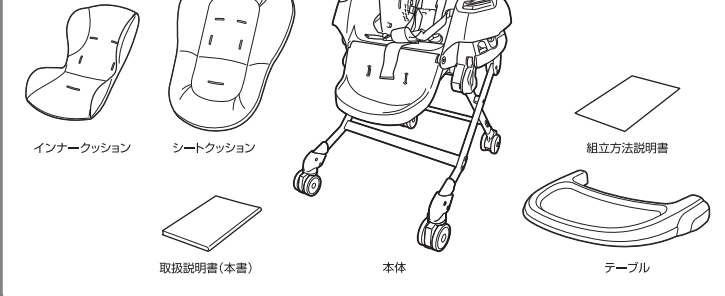
簡易ベッドとして使用するときは

新生児~5-6ヶ月まで (お子さまの衣服などを含めた荷重制限は8kg、身長70cmまで)
※スウィングをするときも同じです。

いすとして使用するときは

5-6ヶ月(寝がすわったところ)から48ヶ月まで (お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)
※リクライニング角度のみ、2-3ヶ月からご使用いただけます。

梱封されたら、各部品がそろっているかご確認ください。



●組み立てる前に、裏表紙の「品質保証書」に次の項目を記入してください。
①製品名(ロットNo. (本体背面にあります。))
②お客様のお名前・ご住所・電話番号
③販売店名

3. 安全にご使用いただくために

●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。

Warning icons and text for safety instructions, including symbols for warnings, attention, and prohibited actions.

Warning icons and text for safety instructions, including symbols for warnings, attention, and prohibited actions.

Warning icons and text for safety instructions, including symbols for warnings, attention, and prohibited actions.

レシート(領収書)貼り付け欄

Receipt form with fields for product name, date, and contact information, and a QR code.

品質保証書
コンビ スウィングベッド&チェア
保証期間: お買い上げ日より1年間 (ただし保証期間満了後も保証期間が延長される場合があります。)

19636000 24.12

4. 各部のなまえ

Diagram of the stroller with labels for various parts like wheels, frame, and seat.

5. シートクッション、インナークッションの使いかた

Diagrams and instructions for installing and using the seat and inner cushions.

6. 高さ調節の使いかた

Diagrams and instructions for adjusting the height of the stroller seat.

7. シートベルト(肩・腰・股ベルト)の使いかた

Diagrams and instructions for buckling and adjusting the shoulder, waist, and hip seatbelts.

Diagrams and instructions for buckling and adjusting the shoulder, waist, and hip seatbelts.

Diagrams and instructions for buckling and adjusting the shoulder, waist, and hip seatbelts.

Diagrams and instructions for buckling and adjusting the shoulder, waist, and hip seatbelts.

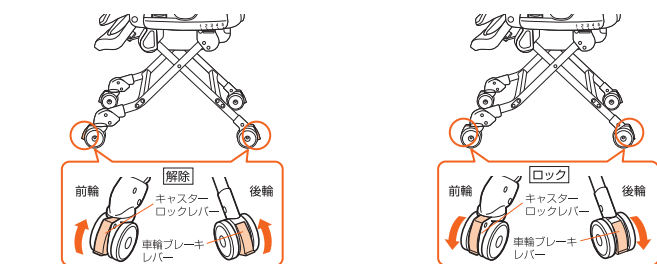
8. 車輪ブレーキの使いかた

室内で向きを変えたり、移動するときに使用します。移動しないときには、必ず車輪をロックしてください。

△警告
移動するとき以外は、必ず車輪ストッパーを下げ、車輪ブレーキをロックしてください。ロックされていないとラックが転倒し、お子さまが落下するおそれがあります。

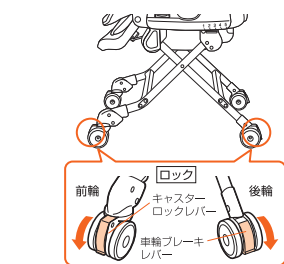
△注意
・ラックを移動させるときは横すべりさせないでください。床面に傷ついたりおそれがあります。
・ラックを移動させるときは、スウィングをロックしてください。
・スウィングするときには、必ず車輪ブレーキをロックしてください。スムーズにスウィングできず、故障の原因となります。

車輪ブレーキを解除する場合
車輪ストッパーを上げ、ロックを解除する。



前輪キャスターは、上図のように外向きにしてロックします。(後輪は回転しません)

車輪ブレーキをロックする場合
車輪ストッパーを下げ、ロックする。



前輪キャスターは、上図のように外向きにしてロックします。(後輪は回転しません)

12. 収納レバーの使いかた

コンパクトなサイズにできます。

△警告
・お子さまを乗せたま。収納レバーを操作しないでください。お子さまが落下するおそれがあります。
・収納レバーの操作は、必ず保護者が行ってください。

△注意
・収納状態では、使用しないでください。
・収納レバーを操作してラックの高さを下げるときは、ラック本体と床面との間に足や指などを挟むおそれがあります。また車輪などが移動しますので、足元にも注意してください。
・収納した状態で移動しないでください。床面に傷がつくおそれがあります。
・収納するときには、収納レバーを使わないでください。

1 ①リクライニングで背もたれの角度を1番狭めた状態にする。

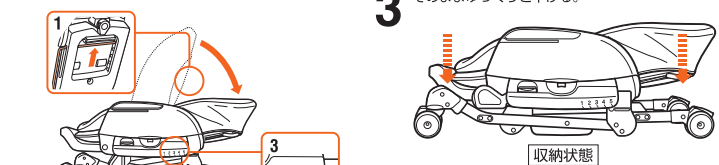
詳しくは「9.リクライニングの使いかた」をご覧ください。

2 車輪ブレーキをロックする。

詳しくは「8.車輪ブレーキの使いかた」をご覧ください。

3 本体の高さを1番下(5段階)の位置にする。

詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。



3 そのままゆっくりと下げる。

4 再度、ラックを使用するときには、左右のサイドガードにある高さ調節ボタンを押し、そのまま本体を持ち上げて、使用する高さにしてください。詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。

9. リクライニングの使いかた

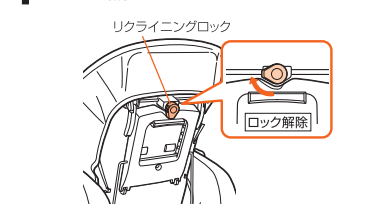
背もたれとステップが連動して動く、5段階のリクライニングです。

△お願い 生後2～3ヵ月までの首のすわっていないお子さまは、1番狭めた状態で使用してください。

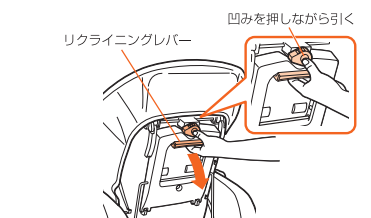
△警告
・リクライニングで背もたれの角度を変えたときは、必ずシートベルトを調節しなおしてください。お子さまが落ち、シートベルトが肩に絡まるおそれがあります。
・リクライニング操作は、必ずリクライニングレバーを持って行ってください。
・お子さまを乗せたままリクライニング操作をする場合、背もたれを倒す前に必ず肩ベルトの長さを十分にゆるめてください。リクライニング操作後はシートベルトを適切な長さで調節してください。

△注意
・リクライニングの操作をするときは、リクライニングロックでロックしてください。
・リクライニング操作で背もたれを動かすと、連動してステップが前方に出ます。操作をする前に、前方に障害物のないことを確認してください。

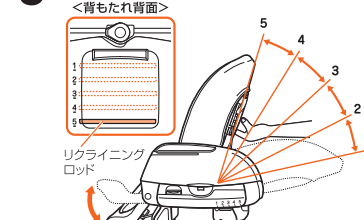
1 背もたれの裏のリクライニングロックを回して、ロックを解除する。



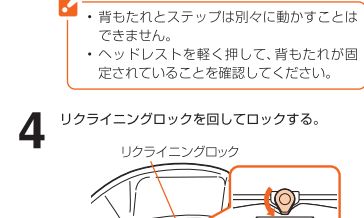
2 リクライニングロックの凹みに親指を押しあてながら、リクライニングレバーを前に引く。



3 背もたれを前後に動かして、使用する角度を選ぶ。ロックを解除する。



4 リクライニングロックを回してロックする。



13. スウィングベッド&チェア Q&A

正しく効果的にご使用いただき、お子さまとの楽しいひとときにお役立てください。

- Q1** 生後何ヵ月から使用できますか？
新生児から使用できます。
ただし、お子さまの首がすわった後で2～3ヵ月まで、必ず首を支える状態で使用してください。
- Q2** スウィングの時間は何分くらいが適当ですか？
お子さまが機嫌よく、心地よい表情でいられるかを目安にしてください。
長時間連続して使うことは避け、気分が疲れたらすぐに休憩をとり、気分がよくなったときに再開してください。
- Q3** 1日にどれくらい、使用しても大丈夫ですか？
お子さまを乗せておく時間は、1回30分から1時間以内が適当です。お子さまが機嫌よくとり遊びし、いられる時間を目安にします。
お子さまは、やはりお母さまの抱っこが1番です。1日の使用時間は合計3～4時間を目安にしてください。スウィングしながらお子さまが眠った場合は、すぐにベッドや布団に移すことと必ずしてください。お母さまが疲れたら、お子さまを安全に抱っこしてあげてください。
- Q4** スウィングさせるときの留意点やしなはありますか？
リクライニング角度①にしてお子さまを寝かせ、様子を見ながらやさしくスウィングしてあげることが推奨されます。
お母さまが疲れたら、お子さまを安全に抱っこしてあげてください。

14. 日常のお手入れのしかた

△注意
・中性洗剤などでのお手入れや、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体を傷めるおそれがあります。
・お手入れの際に取りはずした部品は、本体をよくお洗ひの上、正しく取り付けてください。

本体、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトのお手入れ
●本体やテーブルが汚れたときは、薄めた中性洗剤またはぬるま湯をやわらかい布に含ませて、拭いてください。
●車輪は、ほこりなどが付着するおそれがあります。薄めた中性洗剤をやわらかい布に含ませて、拭いてください。
●股ベルト(股バックルを付けたまま)、肩ベルト、腰ベルトは手洗いしてください。
●洗濯機、脱水機、乾燥機の使用しないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

シートクッションのお手入れ
●シートクッションを取りはずして、シートクッションに縫製されている洗濯ラベルに使い洗ってください。
●洗濯機をご使用の際は、洗濯用ネットに入れて、洗濯してください。ほつれや傷みの原因となります。
●水、またはぬるま湯で洗濯機の脱水または手洗いしてください。
●漂白剤は使用しないでください。
●乾燥の際は中性洗剤をおすすめします。日光、漂白剤入り洗剤は肌刺れ、腐食などおそれがありますので使用しないでください。
●縦型洗濯機(洗濯槽が横、または斜めを向いている)をご使用の場合は、水量が少なくなりやすいように注意してください。
●製品の特性上、色あせすることがあります。
●色落ちすることがありますので、他の洗濯ものは別に洗ってください。また、つけ置き洗いを避けてください。
●汚れにすぐさま、軽く拭いた後、形を整えて陰干ししてください。
●アイロンがけはしないでください。
●乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
●快調に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。

10. スウィングの使いかた

スウィングするときには、必ず車輪ブレーキをロックしてください。

△警告
・必ずシートベルトを締めてください。
・スウィングベッドとして使用するときは(リクライニング角度①と②)は、生後生後～5-6ヵ月ころ(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg、身長70cmまで)にお使いください。
・速くスウィングさせないでください。
・スウィングは保護者が行い、必ず付き添ってください。また、スウィング機軸の目撃は15分です。それ以上のスウィングは避けてください。
・スウィングはスウィングベッドのみの機能です。いすのとき(リクライニング角度③)には使用しないでください。いすのときにスウィングを使用した場合、手や足などをはさんだり、乗り降りするときに不安定になります。特にお子さまが自分で使用した場合、転倒などのおそれがあります。
・お子さまがブランコのように遊ぶことは危険です。転倒や転落のおそれがあります。

△注意
・スウィングは水平な床で使用してください。(床が水平でない、スウィングが正常に動作しない場合があります)
・お子さまを寝かせるときは、肩ベルトの正しい位置に肩をあわせて寝かせてください。
・生後2～3ヵ月で首がすわっていないお子さまを乗せてスウィングするときには、背もたれを1番狭めた角度(リクライニング角度①)にしてください。背もたれを立てたままスウィングすると、お子さまが倒れるおそれがあります。
・授乳後30分以内のお子さまには、スウィングを使用しないでください。ミルクを吐くことがあります。
・スウィングを使用するときには、お子さまが機嫌よく寝ていてください。異常が見られるときは、すぐに中止してください。
・スウィングにより本体が前後方向に動くことがあります。あらかじめ障害物のないことを確認してください。
・本体が収納状態では、スウィングさせないでください。本体下部がこすれて故障の原因となります。

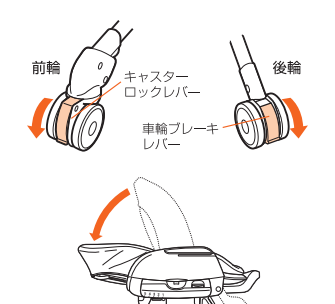
ラックは段差のない水平な床で使用してください。
※スウィングは、水平でない床や段差がある場所では正常に動作しないことがあります。

1 車輪ストッパーを下げて、4ヵ所すべての車輪ブレーキをロックする。

詳しくは「8.車輪ブレーキの使いかた」をご覧ください。

2 リクライニングで背もたれを寝かせた角度にする(リクライニング角度①または②)。

詳しくは「9.リクライニングの使いかた」をご覧ください。

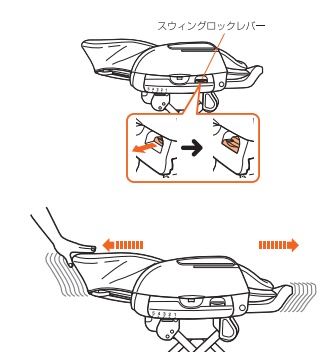


3 お子さまを寝かせて、シーベルトを装着する。

4 サイドガード下のスウィングロックレバーを引き出して、ロックを解除する。

5 手で、背もたれをゆっくり押してスウィングさせる。

●お子さまを寝かせるとき
肩ベルト通し穴の位置に肩をあわせ、床面中央の適切な位置に寝かせてください。
●スウィングを使用しないとき
スウィングロックレバーを押し込み、スウィングをロックしてください。



11. テーブルの使いかた

お子さまの成長に合わせて、前後方向に3段階の調節ができるテーブルです。

△注意
・本体を持ち上げて移動するときには、テーブルを持たないでください。テーブルがはずれ、本体が落下するおそれがあります。
・テーブルでは、お子さまの脚け出しを強くすることはできません。必ずシートベルトを使用してください。
・本体前面の調節に力を入れしないでください。ケガのおそれがあります。
・テーブルの上に乗ったり、たないたりしないでください。落下するおそれやテーブル破損の原因となります。

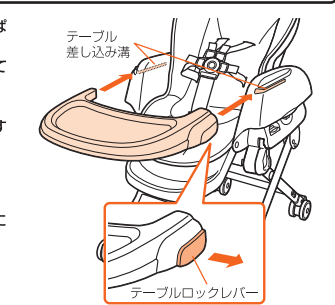
1 テーブル両側のテーブルロックレバーを外側に引っばる。

2 本体前面のテーブル差し込み溝に、テーブルをあわせて差し込む。

3. 前後3段階からお子さまの体型にあわせて取り付ける。

4. テーブルを軽く前後に押して、抜けないことを確認する。

テーブルのはずしかた
テーブル両側の2ヵ所のテーブルロックレバーを外側に引っばり、そのままテーブルを引き抜きます。



MEMO